

第3号様式（第7条関係）

会 議 録

| 審議会等の名称 | 令和4年度 第1回富士市入札監視委員会 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|------------|--|--------|-----|-------|--------|---|--------------------------|--------|---|----------------------|--------|---|--------------------|--------|---|-----------------------|--------|---|------------------|--------|---|---------------|------|
| 庶務を担当する部課等 | 財政部 契約検査課 内線番号（2786） | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 会議の開催の日時 | 令和4年8月10日（水） 午後1時30分～午後3時00分 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 会議の開催の場所 | 富士市庁舎9階 第2委員会室 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 出席者 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 入札監視委員会委員 山本睦、長橋順、飯田浩恵、畔村勇次、山田建太 ・ 工事担当者、事務局 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 議題 | <ol style="list-style-type: none"> 1 発注工事入札契約手続の運用状況報告について 2 案件抽出審議について | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 配付資料 | 令和4年度 第1回富士市入札監視委員会 次第、席次表、審議書 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 審議の状況 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 審議対象となる工事を抽出する指定委員は、事前に長橋委員に依頼済み ・ 令和3年10月1日～令和4年3月31日までに市が発注した123件の工事に係る入札契約手続きの運用状況報告 ・ 入札参加資格停止等3件の運用状況報告 ・ 抽出案件6件についての審議 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 審議の結果 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 発注工事入札契約手続きの運用について指摘事項は無かったものの、資料に前年度同期の件数を記載するよう指示があった。 ・ 入札参加資格停止等の運用について指摘事項は無かった。 ・ 指定委員が抽出した下記案件について審議を行い、全て適正に処理されていることが確認された。（審議内容については別紙のとおり） <p><抽出案件></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;">No.</th> <th style="width: 70%;">工 事 名</th> <th style="width: 20%;">入札契約方式</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>令和3年度 天間川坂2010-1号線管路新設工事</td> <td>一般競争入札</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>落合中野線ほか導水管布設替工事（その2）</td> <td>一般競争入札</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>大淵狐窪12号線ほか配水管布設替工事</td> <td>一般競争入札</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>駿河台中継マンホールポンプ場ポンプ取替工事</td> <td>一般競争入札</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>厚原西173-4号線管路新設工事</td> <td>指名競争入札</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>東平三日市東線舗装補修工事</td> <td>随意契約</td> </tr> </tbody> </table> | | No. | 工 事 名 | 入札契約方式 | 1 | 令和3年度 天間川坂2010-1号線管路新設工事 | 一般競争入札 | 2 | 落合中野線ほか導水管布設替工事（その2） | 一般競争入札 | 3 | 大淵狐窪12号線ほか配水管布設替工事 | 一般競争入札 | 4 | 駿河台中継マンホールポンプ場ポンプ取替工事 | 一般競争入札 | 5 | 厚原西173-4号線管路新設工事 | 指名競争入札 | 6 | 東平三日市東線舗装補修工事 | 随意契約 |
| No. | 工 事 名 | 入札契約方式 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1 | 令和3年度 天間川坂2010-1号線管路新設工事 | 一般競争入札 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 2 | 落合中野線ほか導水管布設替工事（その2） | 一般競争入札 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 3 | 大淵狐窪12号線ほか配水管布設替工事 | 一般競争入札 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 4 | 駿河台中継マンホールポンプ場ポンプ取替工事 | 一般競争入札 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 5 | 厚原西173-4号線管路新設工事 | 指名競争入札 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 6 | 東平三日市東線舗装補修工事 | 随意契約 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 備考 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 再苦情等が寄せられた場合は、臨時会議を開催する。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

(別紙) 抽出案件の審議内容

抽出事案1 令和3年度 天間川坂2010-1号線管路新設工事

| | 質疑 | 応答 |
|------|---|---|
| 質問1 | 3度入札を実施して毎回入札参加者が1者のみだった理由は、河川からの水の流入の可能性や鉄道との交差部分があるといった施工しづらい工事であったからという理解でよいか。 | そのような理由だと考える。 |
| 質問2 | 3度目の入札で令和3年度優良工事施工業者の認定を受けた土木一式工事A等級の格付けがされた者を指名に加えた理由はなにか。 | 設計金額が1,000万円以上3,000万円未満のため、基準の発注等級は土木一式工事B又はC等級であるが、3度目の入札ということもあり、入札参加者の幅を広げるため、令和3年度優良工事施工業者の認定を受けた土木一式工事A等級の格付けがされた者を入れて入札を執行した。 |
| 質問3 | 1度目の入札は最低制限価格未満で、2度目の入札は不採算を理由に辞退とあるが、その理由はなにか。 | 1度目については、現場は水が流入しやすいといったことを知らずに通常の下水道工事として入札した可能性がある。2度目については、2度目ということで現地を調査し、そういった情報を加味したうえで積算したところ不採算と判断したと考える。 |
| 質問4 | 水の流入の可能性や鉄道との交差部分があるといった特殊性について、公告等には記載していないのか。 | 公告等にはそういった詳細は記載していない。位置図を見ることはできるので、入札参加者が現場を見たうえで判断することになる。 |
| 質問5 | 公募時の情報開示に関して一定の基準はあるのか。 | 今回の、水が出る可能性や鉄道と交差しているということは位置図を見ればわかるので書いていないが、特殊な事項については工事担当課が特記仕様書や現場説明事項において説明している。 |
| 審議結果 | ・適正に処理されていることを確認した。 | |

抽出事案2 落合中野線ほか導水管布設替工事（その2）

| | 質疑 | 応答 |
|------|--|--|
| 質問1 | <p>1 度目、2 度目の入札ともに予定価格超過で不調となったということは、そもそも予定価格が低すぎたのではないかと考える。本工事は特殊な工事が必要だったとのことだが、予定価格の算出時に現場は確認しないのか。</p> | <p>工事担当課で現場の確認はしているが、積算は積算基準を用いている。</p> |
| 質問2 | <p>不落随意契約により落札とのことだが、予定価格内であるし、適正に工事を行えるから契約となったという理解でよいか。</p> | <p>最低額入札者の入札額が予定価格に対して超過率5%以内であり、その者が不落随意契約への移行に同意をすれば、再度2回見積合わせをすることができる。今回は1回目の見積合わせで落札となった。</p> |
| 審議結果 | <p>・適正に処理されていることを確認した。</p> | |

抽出事案3 大淵狐窪12号線ほか配水管布設替工事

| | 質問 | 回答 |
|------|---|--|
| 質問1 | <p>本案件は総合評価落札方式だが、入札の公募の時点で総合評価落札方式により実施することはわかるようになってきているのか。</p> | <p>公告に記載している。</p> |
| 質問2 | <p>評価点で2者間に差が出たのは配置予定技術者についての部分だが、技術者が少なくなってくると加点の関係で一つの業者に受注が集中してしまい、公正な競争にならなくなる可能性があると考えます。技術者を増やすため、コロナ禍により解雇された人や定年退職後の人たちの再就職先として、技術者としての職があるという広報や、資格取得に繋がる講座を市の政策として実施するよう他の部署に打診してみるのもいいのではないかと。</p> | <p>技術者資格については国の施策においても条件緩和が進められているところである。 また、週休二日制工事や着手日選択型工事など、なるべく工事を受注しやすくする工夫をして発注している。市において技術者養成のための講座は実施されていないが、何かできることがあれば実施していきたい。</p> |
| 質問3 | <p>総合評価落札方式にする基準はあるのか。</p> | <p>工事担当課が過去の実績などを求めたい場合に総合評価落札方式を希望し、契約検査課において同種・類似工事の設定が可能である場合は総合評価落札方式としている。年間15件程度実施している。</p> |
| 質問4 | <p>入札金額が他者より高いにも関わらず、最終評価値によって落札に至ったケースはあるのか。</p> | <p>年間2、3件ある。令和3年度は本案件のみ。</p> |
| 質問5 | <p>一般競争入札で不調になった後に、技術力を重視したいということで総合評価落札方式に移行することはあるのか。</p> | <p>過去には無いが、今後はそのような考え方も必要になると考える。</p> |
| 審議結果 | <p>・適正に処理されていることを確認した。</p> | |

抽出事案4 駿河台中継マンホールポンプ場ポンプ取替工事

| | 質問 | 回答 |
|------|----------------------------|-------------------------------|
| 質問1 | 入札参加資格の施工実績を満たす業者は何者あったのか。 | 事務局で確認できた数としては、準市内で1者、県内で14者。 |
| 審議結果 | ・適正に処理されていることを確認した。 | |

抽出事案5 厚原西173-4号線管路新設工事

| | 質問 | 回答 |
|------|--|---|
| 質問1 | <p>1度目の入札は全者予定価格超過で再入札となったが、予定価格は適正だったのか。岩地盤があることと、業者が多忙な時期であったため予定価格超過となったということか。</p> | <p>積算は設計基準に基づいて設計している。また、基本的に下水道工事は生活道路を掘削して行うため、日々夜間開放している。よって、岩地盤で掘削に時間が掛かった場合、同じ深さを掘るにしても数回の埋め戻し、掘り直しが発生することがある。その場合の経費は変更契約で対応しているが、近隣からの騒音苦情が発生しやすく、騒音対策を実施する場合があるので、そのような見えない経費があることで入札額が高くなったと考える。</p> |
| 質問2 | <p>本案件は指名競争入札だが、辞退の比率が高いように思う。人手不足の関係での辞退と思われるが、発注の時期に応じて繁忙期価格などの設定はないのか。</p> | <p>発注の時期によって積算の方法が変わるという設定は現状ではない。 また、辞退が多い理由として、指名競争入札は工事現場に近い業者を指名しているので、その工事の受注を希望しない業者も指名に入ってしまうというのもある。</p> |
| 質問3 | <p>材料費が高騰していると思われるが、対応はしているのか。</p> | <p>請負金額の1%以上材料費が上昇した場合、単品スライド条項によりその分を増額変更契約することができる。まだ実績はないが、今年度に入ってから業者からの問い合わせは何件か来ている。また、物価上昇に対応するため、同年同じ単価ではなく、直近の単価を適用して予定価格を組んでいる。</p> |
| 質問4 | <p>市が現場の人手不足を把握しないと事態は深刻化していくと思われるので、業者へのアンケートを取るときに雇用のことを聞き取ったり、人手を増やす方法を行政が考えたりしていかないと大変なことになると思うので、検討してほしい。</p> | <p>発注時期の平準化、ゼロ債務負担行為の活用、週休二日制工事の推進によって、時期による人手不足がなるべく起きないように配慮している。</p> |
| 審議結果 | <p>・適正に処理されていることを確認した。</p> | |

抽出事案6 東平三日市東線舗装補修工事

| | 質問 | 回答 |
|------|--|--------------------------------------|
| 質問1 | <p>随意契約といえども一般競争入札と同様に、業者の見積もりが予定価格以下なら契約という手順でよいか。</p> | <p>入札を行い、業者の見積もりが予定価格以下なら契約する。</p> |
| 質問2 | <p>1回目の入札で予定価格超過となっているが、その時点では予定価格を業者はわからないということでしょうか。</p> | <p>予定価格超過となったことはわかるが、予定価格はわからない。</p> |
| 審議結果 | <p>・適正に処理されていることを確認した。</p> | |